ポイント【3】関係詞総合演習

＊この講は，18 講から 20 講まで続いた英文法の重要分野である関係詞の知識定着と＋αの授業をねらいとしたとても大切な講です。必ず，自分の手を動かして，予習の際に空白を埋めてきてください。

① 後ろが不完全文の時に使う関係詞は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　後ろが完全文の時に使う関係詞は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

・This is the park（　　　）I used to go.

・This is the park（　　　）I used to visit.

② 関係代名詞の whose の特徴は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

・The boy（　　　）bicycle was stolen was angry.

③ 関係代名詞の what の特徴は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

・That is what I want to know.

④「S が V する方法」を二つ　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

⑤ 関係副詞 why を使う場合の先行詞は？　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　「そういう理由で～だ」の表現　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

⑥ 現在の S　　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　～年前の S　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　いわゆる～　　　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　さらに悪いことに　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

⑦ B のような A　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
　B と同じ A　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

⑧ , which の特殊用法　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

· He said he couldn’t speak Russian, which was not true.

☆次の英文は正しいか否か？

The book I need is not in the library.

復習テスト　第 20 講【3】

＊次の英文の空所に入れるのにもっとも適切な語(句)を，それぞれ下の①〜④から一つ選びなさい。

1. The cottage (　　　) we stayed was very clean.
   ① whom　② where　③ what　④ which

2. He has a partner (　　　) job is a college teacher.
   ① as　② what　③ whomever　④ whose

3. I ate (　　　) my host mother served me, and it tasted good.
   ① wherever　② which　③ what　④ that

4. That is (　　　) in which I acquired a foreign language.
   ① the way　② how　③ the reason　④ why

5. My grandfather is (　　　) call a jazz buff.
   ① what is　② what we　③ so we　④ as more

NOTE

復習テスト（解答）　第 20 講【3】

1. ② The cottage (**where**) we stayed was very clean.
私たちが滞在した山小屋はとてもきれいだった。

解説：
空所の後ろにある we stayed は名詞の欠けがない完全文。よって，関係副詞の where が正解。
cottage「山小屋」。

2. ④ He has a partner (**whose**) job is a college teacher.
彼には仕事が大学教員のパートナーがいる。

解説：
先行詞 a partner と空所の直後にある名詞 job が所有の関係にあり，job に冠詞が付いていない。
よって，所有格の関係代名詞である whose が正解。

3. ③ I ate (**what**) my host mother served me, and it tasted good.
私はホストマザーが出してくれたものを食べたが，それは美味しかった。

解説：
serve A B で「A に B を出す」という意味で，
空所の後ろに続く文は serve の二つ目の目的語に相当する語句が欠けた不完全文。
よって正解は，先行詞を含み名詞節を作ることのできる what となる。

4. ① That is (**the way**) in which I acquired a foreign language.
それが，私が外国語を習得した方法だ。

解説：
空所の直後にある in which に着目。
the way in which SV で「S が V する方法」という意味になる the way が正解。

5. ② My grandfather is (**what we**) call a jazz buff.
祖父はいわゆるジャズマニアだ。

解説：
空所の直後にある call に着目。what we を入れて，what we call「いわゆる」にすると文意が通る。